



産山小中学校・校区民体育祭

Moment ～最高の笑顔でたくさんの思い出をきざもう!～

6月

No.526
2013(平成25年)

dream
には夢がある～

中学校教育目標
ONE for All

産山中学校
2004年7月

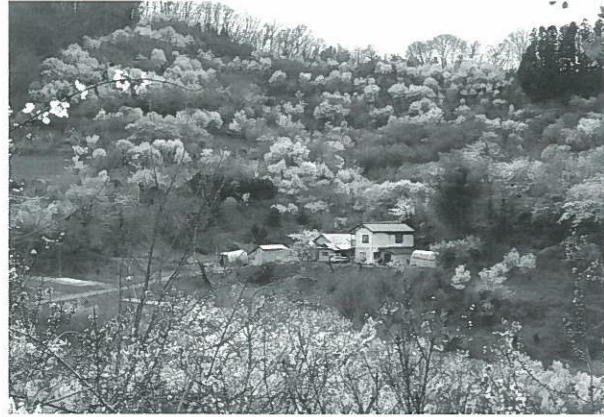
産山村

産山中学校
2004年7月



～福島県「花見山公園」等の視察研修に参加して～

たじり・ホテルの会 会長 森本 隆文



私達が、今回の研修を計画するに至った経緯については、次のような想いがありました。産山村の観光は、池山水源に代表されるように、自然とそれを取り巻く環境の素晴らしさにあると思います。また、私どもの田尻地区におきましても、水源の周りを巨木が取り囲み、手付かずの自然林もそのままに、川下には水田が広がる風景がこの田尻の素晴らしい財産だと思っています。また、先人達が何代にも渡って水源を守り、水田を開拓してきたことで、今の私達の生活が成り立っているのだという感謝の気持ちがあります。昔も今も、農業に従事されている方達が先頭に立ち、今現在のこの景観を守ってくれているのです。

この度、花の温泉館の裏山に本村観光の核となり得る「花山造成事業」が施工され、私達も地元の上田尻組合やたじり・ホテルの会を通じてこの事業に参加し、花山への夢が膨らんできました。そのような中、花山のモデルになった福島県「花見山公園」の取組みの話を耳にするようになり、写真などで情報を知る度に、花山への思いが強くなってきました。このような思いが募り、村の人材育成事業を活用させて頂き、田尻の観光業と農業の若手が今後共に協力・連携して取り組んで行けるよう合同で研修に行く計画を立てました。

紙面の都合上、詳細については書き尽くすことができませんが、福島県の花見山公園は素晴らしい観光地でした。飲食業や販売業などの観光業者と地元農家が連携してお客様をもてなし、地域住民が

花山の案内人を務めるなど、大変勉強になる取組みを行なってらっしゃいました。その他の観光地も色々視察しましたが、多くのお客様が訪れる大事な要素として感じたのは、「官民が一体となった受け皿づくりを進めている」ということでした。震災の年は10分の1まで観光客が激減したそうですが、みんな元気を取り戻し、そこには多くの笑顔がありました。とても見習うべきポイントだと感じました。

この度は産山村人材育成事業を活用させて頂きまして、本当にありがとうございました。研修の行程はハードスケジュールでしたが、参加者からは「何か始めよう!」「自分達は林業に関する仕事に対して経験は少ないが、できる範囲で協力して頑張っ て行こう!」と話が出始めました。このことも嬉しいのですが、観光と農業の若手達が一つの方向に向かって歩きだしたことこそが、この研修の一番の成果だと思いました。

花山事業は、自然を活かし、水源地を守りながら観光客を招くことのできる産山村にピッタリの事業だと思いますので、今後は我々も関わりを持たせて頂きながら、少しずつ前進することを祈っています。

最後になりましたが、今回の視察研修は我々にとって大変有意義なものになりました。村当局をはじめ関係者の皆様方におかれましては、我々の研修に多大なる御理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

- 研修期間：4月10日（水）～12日（金）
- 研修場所：福島県「花見山公園」、宮城県「千本桜」等
- 参加者：森本隆文、西村直樹、井 龍次、井 直樹、井 俊介、井山健一郎（随行）



広報うぶやま 平成25年6月号

産山小中学校・校区民合同体育祭

晴れわたる青空の中、5月18日（土）産山小中学校グラウンドにおいて産山小中学生と地域住民による合同体育祭が行われました。生徒たちは今までにやってきたことを十分に発揮してくれ、体育祭のテーマでもある「Moment（瞬間）」のとおり、生徒一人ひとりが全ての瞬間において輝いていました。また、ひとつの種目が終わるたびに「ありがとうございました!」と、大きな声であいさつする姿がとても印象的でした。

保護者や地域住民の皆様にも様々な種目に参加してもらい、グラウンド内に大きな歓声が響き渡るなど、終始賑やかな雰囲気の中、無事に体育祭を終えることができました。

今回体育祭を開催するにあたってご協力頂きました各地区体育委員さんをはじめとする地域住民の皆様や関係者の方々には、大変お世話になりました。ありがとうございました。



ゴール!素晴らしい走りでした!



立派な選手宣誓でした!



子どもには負けれない! 笑顔なしの本気の戦い!



力が入る台風の日!



広報うぶやま 平成25年6月号

花山造成記念碑「花山の碑」除幕式

～産山村の一大観光地に～

昨年より田尻地区で進められ、本村の観光振興の目玉となること期待される花山造成事業の完了を記念して建立された「花山の碑」の除幕式が、5月13日（月）に花山公園で行われました。当日は、佐藤村長や村議会議員、田尻区長、施工に協力頂いた地域の方々など18名が参加し、花山公園の完成を祝いました。

今後は、県内外の多くの観光旅行客にこの花山公園を訪れてもらい、春から秋にかけての花木を楽しんで頂いて、「産山ファン」になってもらいたいものです。

この度の花山造成事業に多大なるご理解とご協力を頂きました阿蘇市在住の井籾男様をはじめ地域の皆様、関係者の皆様方に、この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。



商工会通常総会開催

5月23日（木）に、産山村基幹集落センターにおいて産山村商工会通常総会が行われました。43回を迎えた当日は23名の会員や来賓の方々が出席し、24年度の事業報告や決算、本年度の事業計画、予算等について審議がなされました。現在、少子高齢化や消費低迷等経済環境は大変厳しい状況にありますが、商工会は地域の特徴を生かして、連携を深め、柔軟かつ迅速に対応する方針です。



暴力団排除推進に関する合意書の調印式

阿蘇市・産山村が行う公共事業等からの暴力団排除推進に関する合意書の調印式が行われました。

阿蘇市と産山村がすべての公共事業等から暴力団を排除するために、4月23日（火）に阿蘇警察署で、阿蘇警察署と阿蘇市並びに産山村で合意書の調印式が行われました。阿蘇地域を訪れる観光客はもとより、地域住民の方々が安心安全に生活できるよう、阿蘇警察署が情報提供や排除の支援を行います。



阿蘇市・産山村が行う公共事業等からの暴力団排除の推進に関する合意書調印式

せっかく生え変わった永久歯を守ろう！

～小中学校でのフッ化物洗口取組み～

住民課

平成24年度より虫歯予防のために小中学校でフッ化物洗口に取り組んでいます。毎週木曜日朝8時15分よりいっせいにフッ素洗口の液を含み1分間ぶくぶくうがいをして一番むし菌になりやすい第1大臼歯を守っています。

フッ化物洗口は永久歯の資質の強化や虫歯予防に最も効果的な予防法といわれていて、特に集団での取り組みはより効果的といわれています。平成22年に熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例が施行となりその中で学校におけるフッ化物による歯の健康づくりの推進が位置付けられました。県下ではまだ5町村しか取り組んでいませんが産山村では、小中学校で協力体制を取っていただき取り組みが実現しています。取り組みを始めたころはぶくぶくうがい後、食べ物のかすが吐き出した液にいっぱい混ざっていましたが現在はうがいの液もきれいになり、歯磨きの仕方が上手になったこと、朝食を食べた後歯磨きをすることも増えたなど歯に対して関心が高まりうれしい効果が出ています。虫歯予防には1、歯磨き、2、食生活（糖質を制限する）3、フッ化物といわれています。歯磨きをがんばっても、糖質を減らしても、なかなか虫歯が減りません。これにフッ化物を上手に取り入れ、3つを同時に取り組むことにより効果が高まります。平成20年より保育園の4歳児以上にフッ化物洗口を毎日実施していますのでこの子どもたちが小学校、中学校とフッ化物洗口を続け、10年後の平成30年、14歳になった時に虫歯予防の効果を見るのが楽しみです。



吐き出した液はきれいかな？



しっかりぶくぶくしてね！

ご寄付ありがとうございます

4月21日と22日阿蘇やまなみゴルフクラブにおいて、阿蘇やまなみゴルフクラブ開場記念杯チャリティーゴルフ大会が開催され、大会の主催者である阿蘇やまなみリゾートホテルを運営する（株）T&G NETWORKS JAPANの鄭 永眞（チョン ヨンジン）代表取締役社長より参加者から頂いた募金が今年も産山村へ寄付されました。頂いた募金は有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



寄付金を贈呈する鄭代表取締役社長（産山村役場村長室にて）

産山村大和657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

福祉サービス「ほっと館」です



ほっと館に新しい職員がきました。とてもやさしい職員ですので、みなさんよろしくお願ひします。



釣井敬太郎と言ひます。波野から来ています。デイサービスで頑張っています。



糸永千春と言ひます。小学校までは産山に住んでいました。よろしくお願ひします。



保小中一貫教育の推進のために5月からうぶやま保育園に園長代理として着任されました福海正隆先生を紹介しします。福海先生は以前山鹿小学校に校長として勤務され、その後故郷の不知火中学



(保小中一貫教育だより)

校をご退職され現在に至っています。福海先生は『この素晴らしい産山の自然環境を生かして子どもに夢を持たせる保育を行いたい、多くの地域の方々の知恵や知識、経験を園児の教育に役立てていきたい。』と抱負を語っておられました。

今回のわくわくキッズは保育園も参加した産山小中学校・校区民合同体育祭について紹介しします。



保育園児の「Go Go わくわくキッズ」



小中合同選手宣誓



小学生による「くまもと大すき、うぶやま大すき」



小6・中学生によるよさこいソーラン



6・7年生によるUBY54

大会スローガン「Moment (瞬間)」として行われた小中学校・校区民合同体育祭は保育園児や多くの地域の方々の参加があり、多くの感動をいただくことができました。プログラムのひとつひとつに保小中一貫教育の成果が現れていることを感じる事ができました。これからも産山の子もたちが健やかに成長できるよう見守っていただければ幸いです。

介護のコツ



ご家庭で高齢者を介護する場合、認知症の症状で困った事はないでしょうか。今回は、ご家庭でできる症状の緩和についてお話ししていきます。

●症状の一例

「トイレ等の場所がわからない」

●家庭でできる対応策

認知症の症状で、場所や時間が分からなくなることを「見当識障害」と言います。トイレの場所が分からないなど本人はとても不安な気持ちになります。また、家族が何度教えても分からないことがほとんどです。このような場合状況を手助けする工夫が必要です。

・トイレの場所に印をつける。「トイレ」と書いて貼っておく。また、本人の部屋からトイレまで案内の矢印等を貼っておく。



《途中の案内》



《トイレのドア》

*夜間のトイレの案内は蛍光テープを部屋からトイレまでの廊下に貼ります。

脳の活性化



みなさん日記を書いていますか。ほっと館では家に帰る前に、希望者に日記を書いていただいています。内容は日中行った活動や昼食の内容です。日記を書くときは、思い出すという行為が働き、脳を活発に動かします。また、記憶を引き出す練習にもなり、認知症予防になると言われています。

書き方(食事)

- ① まずはメニューを思い出す。
- ② 次に例えば、味噌汁を食べたとすると、味噌汁の具は何だったか思い出しましょう。

何食べたかな…



利用者作品

日本晴れ
一雨ごとに 若草が
いばりが踊る
わたしがうたう

平川 山部スミエ



— 心豊かに生きるために —

「ハンセン病」について、どう思われますか

皆さんは元ハンセン病だった方に会われたことがありますか。私は仕事の関係で何度か、合志市の恵楓園でお会いする機会がありました。資料などでハンセン病のことはある程度詳しく知っていましたが、最初は何となく緊張しました。会ってお話を聞くと、何も心配することはないことが身をもってはっきり分かりました。

現在日本では、この病気にかかり発病する人はほとんどゼロで、たとえかかっても優れた治療法があり、あとかたもなく完全に治ります。しかし、この病気の効果的な治療法がない頃は、発病すると治らないと考えられていました。また、病気が進み、顔や体が変形したり、同じ家族内の人が多くかかったりするので遺伝する病気だと考えられたこともありました。

明治時代になり、日本政府は患者を放置していると外国から非難されます。すると、政府は法律を作って患者の方を療養所に強制的に入れたり、その家を消毒したりしました。そのため、人々はハンセン病がうつりやすい怖い病気だという間違っただけの考えをもつようになりました。患者の方は、療養所から外に出ることもできず、また、療養所内で結婚する時は、男性は断種、女性は人工妊娠中絶をさせられるなど、厳しい人権侵害を受けています。

患者を隔離するという「らい予防法」という法律は、平成8年になくなりましたが、90年も続いた間違っただけの施策で、社会の中で強められた偏見や差別は根強く残されています。皆さんもご存知のことと思いますが、平成15年には黒川温泉でハンセン病元患者の方に対する宿泊拒否がありました。これは、ハンセン病についての正しい知識や理解がなかったため起きてしまった悲しい事件でした。

恵楓園では園で育てられた盆栽などの販売があっていたそうですが、ハンセン病についての正しい学習をする前は、人権教育をしっかりと進めている人さえ、おつりがいらぬように代金を払っていた人がいたそうです。でも、その同じ人が、学習後は何のためらいもなくお金のやり取りをすることができるようになったと言われていました。このお話を聞いて、正しい知識を得ることは本当に大切なことだと実感しました。

もし、あなたが何も悪いことをしたわけではないのに、自由をうばわれ、家族や友達にも会えず、家族に迷惑をかけないため偽名まで使わなければならなかったとしたら、どんな気持ちになられるでしょうか。

産山村花山公園の花木紹介
「その①」

<キングサリ>

キングサリは、フジに似た花が咲く大変美しい花木です。最近では、キバナフジとも言われています。ヨーロッパでは大変ポピュラーな春の木で、房の長さは20～30cmとフジよりは短いのですが、5月晴れの季節に黄金色に輝く花を咲かせ、かなり豪華です。ぜひご覧下さい！



子育て支援だより
“たんぽぽ”



子育て支援センター
(うぶやま保育園内)
TEL25-2014

【6月のスケジュール表】

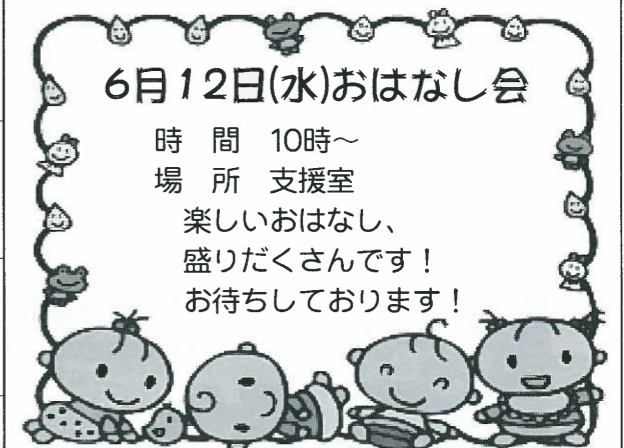
○印は子育て支援センターの開所日です。
午前8時30分より開所しています。

月	火	水	木	金	土
					1
【育児・保健相談】午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
3	4	5	6	7	8
○	○	○	○	○	○
←散歩に出かけよう→					
10	11	12	13	14	15
○	○	○	○	○	○
←おはなし会→					
17	18	19	20	21	22
○	○	○	○	○	○
←七夕飾りづくり→					
24	25	26	27	28	29
○	○	○	○	○	○
←戸外で元気に遊ぼう→					
7/1	2	3	4	5	6
○	○	○	○	○	○

6月・・・梅雨いりですね。雨降りでも寒い日もあれば、日ざしが強くても運動あそびをすると汗ばむ日もあります。まずは気候に合わせて衣服を着て快適に過ごしましょう！

6月は、歯の衛生週間（6月4日～6月10日）です。健康な歯でよく噛んで食べることが、育ちざかりの子どもにはとても大切です。

うぶやま保育園では、（4歳・5歳児）を対象にフッ化物洗口を実施しています。家庭では、フッ化物入り歯磨剤を使用することでも十分な効果が得られます！



6月12日(水)おはなし会

時間 10時～
場所 支援室
楽しいおはなし、盛りだくさんです！
お待ちしております！

かぶとをかぶってポーズ！



子どもの日制作！
こいのぼりづくりの様子！

6月6日<水>
さつま芋の苗植え！

園の畑にさつまいもの苗を植えます。
*長靴の準備をお願いします。



こいのぼり完成！

分駐所だより

産山波野分駐所

お問合せ先
産山波野分駐所
☎24・2766

梅雨時期の災害に注意！

今年も梅雨の時期がやってきました。晴れ間が少なくなり、地盤がゆるんで土砂災害などの災害が起りやすくなります。みなさん十分に注意しましょう。

- ・急に川の流れが濁り流木が混ざる
- ・雨が続けているのに川の水位が下がる
- ・地面や崖にひび割れができる
- ・崖や斜面から水が噴き出す
- ・山鳴りがする



こういった兆候があるときは、いつ土砂災害が起こってもおかしくない状態です。すぐに避難して下さい。もし土石流に遭遇した場合は土石流の流れる方向に対し直角に逃げる等逃げ方にも注意しましょう。また、いざというときの為に、地域の避難場所の再確認や非常食等の準備をし、いつ災害が起きても対応できるようにしましょう。

	平成24年	平成25年
建物	8件	12件
林野	4件	8件
車両	0件	3件



火災に注意を！

今年に入り管内の火災が多発しています。特に建物火災が昨年の同じ時期に比べ4件増えました。林野火災も4件増えていて、村内でも全焼火災が2件発生しています。火の取り扱いには十分に注意し、火災ゼロを目指しましょう。

※表は阿蘇消防管内の火災のうち5月までに発生した件数を比較したものです。

健康話



産山村診療所
林田 来介 先生

今年は、気温の変動が激しいようです。特に暑い日には、水分をこまめにとり、熱中症を予防することが大切です。

長崎にいる時、妻が中心になって「遊びクラブ」を立ち上げました。放課後、スポーツクラブに入っていない子や低学年の子が対象です。

スポーツと遊びの違いは、スポーツが既存のルールに従うことに對して、遊びはルールを自分たちで作るといふこと。三角ベースボールでも、低学年の子が打つ時は、打ちやすいようにゆるいボールを投げてやったり、ベースを近くしたり、小さい子も参加しやすくするように考えます。「遊びクラブ」は全員参加と子供たちの自主運営が主体です。

昔は、近所でいろんな年齢の子と一緒に遊んでいました。道具が

なくても石ころや草花で、地面に

図を描いて（ひょうたんとかケンケンパとか）…。手ごろな遊びがたくさんありました。そういう伝統が失われていくような気がします。

遊びの考え方は、高齢社会にとっても大切です。以前は、庭先にゴザを敷いて、豆を干したり選ったりしているご老人をよく見かけました。高齢者には高齢者の役割がありました。便利な社会が、高齢者と若者を分断し、高齢者の役割を奪ってしまったような気がします。高齢者も含めて、全員参加でみんなが生き生きできる社会づくり、そういう発想の転換が必要になります。



こんにちは！アンドリューです

翻訳：アンドリュー



皆さん、こんにちは！5月18日に産山小中学校合同体育祭がありました。私にとって最後の体育祭でちょっと悲しかったですが、天気もよく、生徒達も頑張ったし、とても楽しい体育祭となりました。私は800メートルを走りました。アメリカには運動会というイベントがありません。部活のスポーツチームの試合がメインです。特に、フットボールが人気です。

高校の時陸上部でいつも800メートルを走っていました。今回の体育祭で13年ぶりに800メートルを走りました。2分33秒で完走して、高校の時のキツさ思い出しました。日本の体育祭を初めて見た時、スポーツが得意な生徒もスポーツがあまり好きじゃない生徒も体育祭に参加していて、とてもいいイベントだと思いました。アメリカの部活の試合では、選手にとってかなりのプレッシャーがあり、私も試合前はストレスを感じていました。日本の運動会は生徒達が一生懸命応援してくれるので、選手全員にとって素敵な経験になると思います。またいつか産山の体育祭を応援しに来たいです！



話題作まだまだあります！

今月は注目の映画の原作本や、話題の本など新しく図書室に入れた本をご紹介します。『生存者ゼロ』は昨年度の第1回「このミステリーがすごい！」大賞の受賞作品、『完全なる首長竜の日』は第9回の受賞作で、現在封切り中の『リアル』の原作本でもあります。最近のベストセラーは映像化されることが多いのですが、読んでいるうちに頭の中に絵が浮かんでくるような臨場感があるのが特徴です。たとえ映画を見る予定がなくても読書で楽しんでみるのはいかがですか。

少しずつですが、できるだけご利用いただく皆さまのご希望に添える本をそろえていきたいと思っています。どうぞ気軽にご希望やお薦めの本をご紹介いただければありがたいです。



6月の図書室開放日
第2・4土曜日の
8日(土)・22日(土)
10:00~15:00

●特設人権相談所を開設します●

- *日 時： 6月12日（水）10：00～15：00
- *場 所： 村基幹集落センター 和室
- *相談内容： 家事問題（相続、離婚、親子関係など）、金銭問題、 登記手続、いじめ、差別、心配ごとなど
 秘密は厳守されます。
- *担 当 者： 人権擁護委員2名（高橋頌慈委員、古澤輝子委員）

なお、人権擁護委員は特設人権相談日以外でも、自宅において相談を受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。

平成25年度の阿蘇郡市医師会
 ・夜間救急当番が始まりました

- ☆当番実施期間
 ・平成25年4月1日～平成26年3月31日まで
- ☆診療医療機関
 ・阿蘇中央病院（阿蘇市黒川 TEL0967-34-0311）
 ・阿蘇立野病院（南阿蘇村立野 TEL0967-68-0111）
- ☆診療時間
 ・阿蘇中央病院：毎週金曜日 午後7時～9時
 ・阿蘇立野病院：毎週月曜日 午後7時～9時
 第1・第2金曜日 午後7時～9時

《お問い合わせ》
 阿蘇郡市医師会 TEL 0967-34-0716

「金婚夫婦表彰」に
 該当されるみなさまへ
 ◆今年度の金婚夫婦表彰の対象は昭和38年1月1日から12月31日までに婚姻または同居され、満50年になるご夫婦です。該当すると思われる方は7月19日（金）までに役場住民課までお知らせ下さい。
 ◆お問い合わせ先 役場住民課
 ☎25・2212

無料登記相談所開設

熊本地方務局による無料の登記相談所が開設されます。
 当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方務局職員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

日 時：平成25年6月20日（第3木曜日）
 10：30～15：00まで
 （ただし、12：00～13：00までは除きます。）

場 所：阿蘇市役所2階会議室
 問合先：熊本地方務局総務課庶務係
 TEL：096-364-2145（代表）



阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～守ってきたいわがまちの景観と人々～

今月から阿蘇世界文化遺産リレーコラムはテーマを変更して連載を行います。

コラム第9回 「守ってきたいわがまちの景観と人々」 担当：熊本県

現在熊本県や阿蘇郡市7市町村で構成される阿蘇世界文化遺産登録推進協議会では、阿蘇の世界文化遺産登録に向けて様々な取り組みを行っています。

阿蘇の価値を形作っている大事なものの一つは、『阿蘇に住む皆さんが作り上げてきた景観』であり、例えば野焼きを行う広大な草原を代表とした土地の使い方といったものも含まれます。

普段生活する中で、当たり前と思っていた景観の価値について知ってもらうことによって、阿蘇の景観を世界文化遺産として守っていくという思いを、これまで以上に持ってもらえるのではないかと考えています。

次回から、各市町村が『守って行きたいわがまちの風景と人々』として様々な景観を紹介していきます！

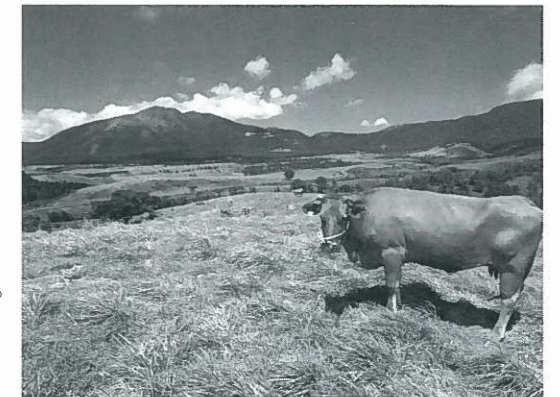
◆次回のコラムは、阿蘇市が担当します。

「世界遺産こぼれ話」Vol. 1

今月から、世界遺産に関する様々なトピックスを熊本県が担当し紹介していきます。

先般、新聞等でも報道されましたが、『富士山』の世界文化遺産登録がほぼ確実なものとなりました。それは自然環境だけでなく、古来からの富士山信仰や国外に影響を与えた芸術が、世界において顕著な普遍的価値であるとして評価されたものです。

『阿蘇』の世界文化遺産登録活動においても、学術研究・文化財指定・国内外への広報啓発活動により、阿蘇の持っている価値をより一層磨き上げることが必要だと考えています。



熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成25年5月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

○市場セリ日；平成25年5月8日（水）～10日（金）

褐 毛		性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢		91	424,615	▲12,817	312	1,361	273
	メ ス		90	381,197	▲17,353	291	1,310	280
産山牛平均	去 勢		3	429,450	▲14,000	335	1,282	267
	メ ス		5	400,260	▲1,890	297	1,348	294

黒 毛		性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢		387	526,506	6,124	302	1,743	280
	メ ス		309	455,537	12,504	276	1,650	287
産山牛平均	去 勢		12	497,000	▲28,175	302	1,646	296 ¹
	メ ス		10	442,995	▲22,811	269	1,647	294

平成25年度調理師試験の実施について

■試験期日 9月3日(火)
 ■試験会場 東海大学 熊本校舎
 ■受験資格 中学校卒業程度で、飲食店や給食施設などで2年以上の調理業務従事経験のある方
 ■願書配布 5月中旬から各保健所、県庁健康づくり推進課などで配付
 ■願書受付 6月17日(月)～6月21日(金)まで
 ■提出先 熊本市居住者↓熊本市保健所、熊本市外の県内居住者↓県保健所
 ■問い合わせ先 最寄りの保健所又は県庁健康づくり推進課
 ☎096・333・2252

中小企業のものづくり人材育成に関する「相談、お受けします！」

「産業人材強化支援センター」熊本県では、(公財)くまもと産業支援財団に「産業人材強化支援センター」を設置

難病患者と家族の交流会

熊本SCD・MSA(脊髄小脳変性症・多系統萎縮症)友の会の主催により、難病の患者・家族相互の交流と親睦を図る交流会が開催されます。熊本SCD・MSA友の会は、交流会を通じて難病に関する情報交換や社会への認識を深めお互いに支えあうことを目的に活動されています。皆様の多数の参加をお待ちしております。

■日時 平成25年7月7日(日) 午後1時～午後3時まで
 ■場所 大阿蘇病院デイ・ケアセンター
 ■内容 ①音学とふれ合おう。聴いて、歌って、リズムをとって。
 ・音楽演奏「気まぐれリズム」
 ・童謡コーラスグループ
 ②交流会 同じ病気のひと話してみませんか。
 ■対象者 難病患者とその家族、関係者
 *脊髄小脳変性症・多系統萎縮症限らず御参加下さい。
 ■お問い合わせ先 熊本SCD

し、コーディネーターが、ものづくりに係る人材育成の様々な相談をお受けしています。同時に、ポータルサイト「ジョブチャンネルくまもと」でのものづくりの人材育成に関する講座、講演会や助成等の情報を提供しています。

■ポータルサイト 「ジョブチャンネルくまもと」
<http://www.kmt-tior.jp/job/>
 ■産業人材強化支援センター ☎096・286・3421
 上益城郡益城町大字田原20番地10
 (公財)くまもと産業支援財団内



6月は「食育月間」です!

「食」は、私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。この機会に、食を楽しむこととの大切さ、食の持つ多様な役割など、家族や身近な人と

電波の安全性に関する説明会を開催します!

KKRホテル熊本において、電磁波の専門家をお招きし、身近にある携帯電話、ラジオ等の無線局の電波が人体や医療機器に与える影響等について分かり易く説明します。ぜひこの機会に電波の安全性について考えてみませんか。参加費は無料で誰でも参加できます。

■開催日 6月26日(水) 13:00～15:40
 ■定員 100名(先着順)

肝炎サロンを開催します

D・MAS友の会 代表 手島 ☎090・4621・9961

肝炎サロンは、B型・C型肝炎の患者同士又はご家族同士の会話により、日頃の不安や悩みを解消する場、肝臓専門医の先生による肝炎について治療等の情報提供の場になることを目的としています。話を聴いて欲しい方、肝炎の治療についてお知りになりたい方、辛い気持ちを共有したいと思っていられる方など、参加してみませんか。どなたでも無料で自由に参加できます。事前の申込みは不要です。

■日時 7月2日(火) 午後2時から2時間程度
 ■場所 熊本大学医学部附属病院 山崎記念館
 ■講師 立山雅邦医師 (熊本 大学医学部付属病院)
 ※その他、県内3ヶ所で開催しておりますので、詳細はお問い合わせください。

家事問題相談会

熊本県青年司法書士会 健康危機管理課 ☎096・333・2783

「養育費を払ってくれない」「離婚したい」「離婚後に子どもに会えるの?」「彼の暴力がひどい」

熊本県青年司法書士会で、離婚・DV問題の無料相談会を開催します。

離婚(離婚したい、夫婦関係を円満にしたい、離婚に伴う財産分与・養育費・親権・面接交渉権・年金分割)や、配偶者や交際相手から受ける身体的・精神的・経済的な暴力に関する法的問題について無料でご相談をお受けします。ご予約は不要です。お気軽にご相談下さい。

■日時 平成25年6月15日(土) 午前10時～午後4時
 ■面接でのご相談

放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビやインターネットを通して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

●出願期間は8月31日まで。資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学熊本学習センター(☎096-341-0860)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

若い方のお仕事探しをお手伝いします!

申込み先 総務省九州総合通信局 ☎096・312・8255

【対象】 おおむね35歳未満の方又は保護者の方
 【相談時間】 平日10時～17時(土・日・祝祭日は休み)【連絡先】 ☎0967・22・8178

阿蘇地域振興局1階に「ジョブカフェ・阿蘇ブランチ」を設置しております。就職に関するご相談等について、お気軽にご利用ください。



全国一斉「子どもの人権110番」強化週間について

実施期間：平成25年6月24日(月)～6月30日(日)までの7日間
 ・時間：6月24日(月)～6月28日(金) 午前8時30分～午後7時まで
 6月29日(土)・6月30日(日) 午前10時～午後5時まで

「子どもの人権110番」専用相談電話
 フリーダイヤル ぜろぜろなのひやくとおばん
 0120-007-110

・相談担当者：人権擁護委員・法務局職員
 ・相談内容：いじめ、暴力、虐待、体罰等子どもをめぐる様々な人権問題

※相談内容についての秘密は厳守します。
 なお、熊本地方務局では、本強化週間以外についても、月から金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで、同じ専用相談電話で相談に応じています。



● 村民カレンダー

平成25年6月～平成25年7月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所	月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
6/5	水			○		21	金		可燃物	○	
6	木		不燃物	○	○	22	土	学校図書室開放 (10:00～15:00) 小・中土曜授業			
7	金		可燃物	○		23	日				
8	土	学校図書室開放 (10:00～15:00)				24	月		可燃物	○	○
9	日					25	火	農業委員会 (予定) 放課後子ども教室	資源物	○	
10	月		可燃物	○	○	26	水	産山村人権同和教育推進協議会 総会 (15:00～集落センター)			○
11	火	在宅推進協議会及び日護身推進 協議会 (13:30～集落センター) 放課後子ども教室	資源物	○		27	木				○
12	水	特設人権相談 (10:00～15:00集落センター和室)		○		28	金	見守り関係者会議 (予定)	可燃物	○	
13	木				○	29	土	防災訓練 (予定)			
14	金	村文化協会総会 (19:00～) 6月定例会開会 (～21日) ※予定	可燃物	○		30	日				
15	土					7/1	月		可燃物	○	○
16	日					2	火	放課後子ども教室			○
17	月		可燃物	○	○	3	水				○
18	火	放課後子ども教室		○		4	木				○
19	水				○	5	金		可燃物	○	
20	木		リサイクル	○	○	6	土				

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場 (担当課) までお尋ねください。



ちくし つばさ
☆筑紫 大翔ちゃん
父 俊一さん 母 舞子さん
(長男)
6月15日生まれ



●名前にこめた思い
産山の広大な自然を糧に、自分の夢に向かって大きく翔いてくれることを願いつけました。

●お子さんへのメッセージ
みんなにニコニコのつっ君。花音お姉ちゃん達とも仲良く！沢山笑って楽しく育ってネ。

●みなさんへ一言！
御湯船温泉館だぁーい好き お話してくれたり、抱っこしてくれていつもありがとう。皆さんこれからもよろしくお祈りします！

らくすくDiary



赤ちゃんこんにちは

こうすけ
・畠中 幸佑ちゃん
父 章史さん
母 綾さん (谷片侯東)



お悔やみ申し上げます

・城本 吉勝様 5月2日没 (原大利)
・芹井ツヤ子様 5月8日没 (原大利)

産山村人口の動き (5月28日現在)

男……………859人
女……………794人
合計……………1,653人
世帯数……………613戸
男 出生 1人 死亡 1人
転入 3名 転出 5名
女 出生 0人 死亡 6名
転入 1名 転出 6名

今回は役場に寄せられた1通のメールをご紹介します。お心当たりのある方は、ぜひ企画振興課までご一報願います！

初めまして。
3日から鹿児島を出発点として九州旅行をした札幌の末岡といいます。
5日の朝、黒川温泉から高千穂へ向かってレンタカーを走らせている時に、産山村で左前輪を側溝に落してしまいました。自力ではどうすることもできず、JAFに連絡をして待っている時に、一台の軽トラックが停まってくれました。そして、年配の男性が降りてきて、私の車を牽引してくれ、おかげで脱出することができました。
お礼をと申し出ましたが、「いいから、気をつけて行きなさい」というだけで、その方は軽トラックを走らせていきました。
本当に、助かりました。おかげで、その後も九州旅行を楽しむことができました。忘れられない九州旅行になりました。
おそらく産山村地元の方だと思いますので、役場の方へメールさせていただきました。車両ナンバーも控えませんが、もしその男性の方が分かりましたら、改めてよろしくお伝え願います。
産山村の方々のご健勝を北の大地よりお祈り致します。
札幌市 末岡裕文、正恵。

学校給食 探検



産山給食センター
栄養教諭
藤山あゆみ



運動が好きな私は、バスケットやマラソン、卓球などいろいろなスポーツを楽しんでいます。スポーツは一生やっていきたい!!とも思っています。しかし、息切れや筋けいれんをすると、体力の衰えを感じ、回復までの時間が多くかかります。最近スポーツ栄養の勉強を始めました。運動と食事は密接にかかわっていることを改めて実感します。試合の前の食事、練習直後の食事内容、水分補給など口からいれる栄養はスポーツパフォーマンスに大きくかわります。これらの知識を子どもたちや多くのスポーツをする人たちに広めていきたいです。

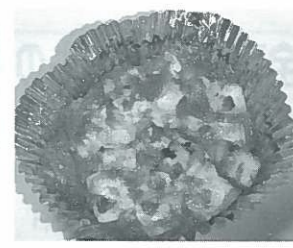
レシピ No.44 ☆とうふのグラタン (4～5人分)

材料	分量	作り方
・木綿とうふ	1/2丁	①たまねぎ、にんじんはみじん切り、豆腐は一口サイズに角切りする。 ②フライパンに油をしいて、牛肉を炒め、Aの調味料をいれて色が変わるまで炒める。 ③さらに、玉ねぎ、にんじんを加え、しっかりと混ぜてBの調味料を加えて味を調える。 ④さらに豆腐を加えて混ぜて、耐熱皿に入れて、ピザ用チーズをのせる。 ⑤オーブン200℃(トースター)で、10～15分焼く。(チーズが溶けたらオッケー) ※時間がないときは、市販のレトルトミートソースなどを使うと簡単です。
・牛ひき肉	100g	
・玉ねぎ	1/4個	
・にんじん	1/4本	
A おろしにんにく	小さじ1	
生姜すりおろし	小さじ1	
料理酒	小さじ1	
塩こしょう	少々	
B トマトピューレ缶	50g	
ケチャップ	50g	
ソース	小さじ1	
こいくちしょうゆ	小さじ1	
コンソメ	小さじ1/2	
・油	適量	
・ピザ用チーズ	適量	
・耐熱皿 (ココット、フランク皿、アルミカップ等)		



チーズが少なかったけど、香りはよかったです。トマトとチーズの香りがよくておいしかったです。

レポーター 9年生
筑紫 龍喜さん



文芸ののび

短歌
目を奪う 自然織りなす 山藤に
元氣貰って 田植の準備

春雨は 大地潤す 恵み雨
生の根源 我が命にも

五月号掲載で「命の根源」は「生の根源」の誤りでした。訂正して掲載致します。

平川 酒井 耐子

日溜の 牧場の丘に 転び寝て
見上げる空は 故郷へ続く

五月号掲載でふりがなをふってありませんでしたので訂正して掲載致します。

御湯船 関野 侃作

梅雨雲に 隠れて鳴くも 響もさず
明日は何処辺か 山ほととぎす

山鹿 佐藤ヨシ子

俳句
放牧の牛点々と草青む

第25回熊本県シルバースポーツ交流大会

5月10日（金）から26日（日）にかけ、熊本県民総合運動公園をメイン会場に、熊本県さわやか長寿財団主催の「シルバースポーツ交流大会」が開催されました。

産山村からは、グラウンドゴルフ競技に20名が出場されました。グラウンドゴルフの部には県内より約900名が出場され、ブロックに分かれて16ホールのストロークマッチで争われました。産山村から参加した井 國光氏（杖木原）が見事優勝され、10月に開催されるねんりんピックよさこい高知2013（高知県高知市）への出場が決定いたしました。また、高木 トミカ氏（大蘇）が3位に入賞され、素晴らしい結果の残る大会となりました。

出場された選手の皆様、お疲れ様でした。大きな大会に出場され、皆さん楽しい一日を過ごされました。



大会の様子



大会終了後の記念撮影



分別作業の様子

「空き缶拾いボランティア」

村民児協

産山村民生委員児童委員協議会（井 昭光会長外5名）では、毎年5月の「民生委員児童委員の日・活動週間」に合わせて、空き缶拾いのボランティア活動を行っております。今年も5月20日（月）の午前、2班に分かれて県道笹倉九重線周辺を中心に、空き缶やゴミ拾いの清掃活動を行いました。この日は晴天ということもあり無事終了しました。お疲れ様でした。

産山村子どもヘルパー任命式

～平成25年度 第14回子どもヘルパー任命式～

4月30日（火）、村基幹集落センターにおいて平成25年度第14回産山村子どもヘルパー任命式が行われました。式には、来賓として阿蘇地域振興局 桂重則総務福祉課長をはじめ地域の協力団体より30名の参加をいただきました。

今年度は、産山小4年生9名・転入の6年生1名へ社会福祉協議会 井威夫副会長より一人一人に任命証が交付されました。任命を受けたヘルパーを代表して、4年生の梅木美優さんと飯野柊子さんが「ヘルパー活動ではお年寄りの方とたくさんふれあい、喜んでもらえることをしてあげたい」など、それぞれ意気込みを発表しました。式終了後は地域に分かれて自己紹介や活動の打ち合わせなど地域協力員の方々と交えて行われました。

本年度は、小学4年生から中学1年生までの総勢48名で活動を行います。地域の皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



子どもヘルパー任命証が交付されました



代表の言葉
（4年生 梅木美優さん、
飯野柊子さん）

社協に寄せられた善意の寄付【4・5月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

- ・井 芳典様より（御湯船東） 故）徳光様分として
- ・城本 俊成様より（原大利） 故）吉勝様分として
- ・井 正明様より（小園） 故）ウラエ様分として

【お見舞い返し】

- ・井 恒光様より（杖木原） ご本人様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

平成25年
第228号

発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心



お話の世界に入り込んでいます



おだんごづくりは地域の方々を手伝ってくれました



こうやってまるめて!



お味はどうか?

子ども読書フェスティバル開催

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで、4月27日(土)学校図書室のあるメディアセンターで「子ども読書フェスティバル」を開催しました。小学生を中心に40名の参加があり、今年は子どもたちに絵本やお話の世界にさまざまな形で親しんでもらおうと次のような2部構成で行いました。

第1部では「りとるべあ」(森本由美子代表ほか4名)によるパネルシアターや人形劇「あかずきん」の公演がありました。人形はりとるべあが1年をかけて手作りしたものです。アドリブのセリフがたくさん入って、子どもたちとのやり取りも盛り上がり、歓声があがっていました。

第2部では、こどもたちに人気のある絵本「ばばあちゃんのよもぎだんご」のワンシーンを、中学校の家庭科室で地域の名人に習って再現しました。お手伝いいただいた名人は、工藤エツ子さん・工藤文子さん・高木トミカさん。下準備からすっかりお世話になりました。子どもたちは3人の手際のよい手元を食い入るようにみつめ、いよいよ自分たちでお団子を丸めるとなると大張りきり。最後に自分で作った出来たてのよもぎだんごをおいしそうにほおぼっていました。

産山村教育委員会
子ども読書活動推進委員会